



2022年7月12日

各位

会社名 三協立山株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 平能 正三
(コード番号 5932 東証プライム市場)
問合せ先 広報・IR部長 原田 得治
(TEL 0766-20-2332)

業績予想と実績値との差異及び 特別損失（子会社の固定資産の減損損失）の計上に関するお知らせ

2021年7月13日に公表いたしました2022年5月期の通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、子会社の固定資産の減損損失を特別損失として計上することになりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異について

(1) 2022年5月期通期連結業績予想数値との差異（2021年6月1日～2022年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	320,000	3,900	3,100	400	12.75
実績値 (B)	340,553	3,782	4,198	395	12.62
増減額 (B-A)	20,553	▲117	1,098	▲4	—
増減率 (%)	6.4	▲3.0	35.4	▲1.1	—
(ご参考) 前期実績 (2021年5月期)	301,184	4,568	5,251	1,683	53.68

(2) 差異の理由

当連結会計年度における業績につきまして、アルミ地金市況に連動する売上の増加などにより、売上高は前回発表予想を上回る実績となりました。営業利益につきましては、諸資材価格や燃料価格の高騰の影響を受け、前回発表予想を下回る実績となりました。経常利益につきましては、円安による為替差益などを計上したことで、前回発表予想を上回る実績となりました。

一方で、欧州の連結子会社において、米国会計基準に基づき減損テストを実施した結果、1,118百万円を減損損失として計上いたしました。

連結子会社の固定資産について減損損失を特別損失に計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想を下回る実績となりました。

以上